

## 令和8年度 第2回末野原地域会議 会議録

- 日 時 令和8年5月19日（火） 午後7時から8時40分
- 場 所 末野原交流館 2階 多目的ホール
- 出席者 委員 : 12名（欠席2名）  
事務局（上郷支所）：下川支所長、伊藤担当長、永田主査

### ■次 第

「豊田市民の誓い」唱和

- 1 会長あいさつ
- 2 令和8年度第1回地域会議の会議録について
- 3 協議事項
  - (1) 第11期末野原地域会議 全体の進め方（案）について
  - (2) 地域会議で協議する分野のネタ出しをしてみましょう
- 4 その他
  - (1) 末野原地域会議だより No47の発行について
  - (2) 上郷地域バスについて
  - (3) 次回の地域会議について

### ■議事（要約）

- 1 会長あいさつ 省略
- 2 令和8年度第1回地域会議の会議録について

・第1回地域会議の会議録の内容確認を行い、了承を得た。

### 3 協議事項

- (1) 第11期末野原地域会議 全体の進め方（案）について

・第11期末野原地域会議の全体の進め方（案）について事務局から説明があり、提案どおりに進めることとした。

- (2) 地域会議で協議する分野のネタ出しをしてみましょう

・身近な困りごと、心配ごと、取り上げてみたい・興味のある分野について順に意見を出し合った。  
・大きくは、「高齢者の生きがいづくり」「交通安全」「各団体の担い手減少」「地域活性化」「土地利用」「子ども」分野に対する意見が上がった。  
・時間の都合上、約半数の委員の意見を出し終えたところで終了し、残りの委員の意見は、次回第3回の会議で発表してもらうこととした。

### 【意見】

#### <高齢者の生きがいづくり>

- ・令和4年度の地域会議アンケートでもこの分野に対する高齢者の関心が高いこと、末野原全体の高齢者の人口増加率も注目していることなどからこの分野を取り上げ、

人生 100 年時代をどう生きるかを考えたい。

- ・ソフト面、ハード面での取組や、年代ごとに取組を考えることが必要ではないか。
- ・生きがいを考えるときには、その生きがいや幸せの概念を定義する必要もあると思う。
- ・高齢者クラブも年々会員数が減少、担い手も減少。今は 60 代でも働く人が多く、若い。70~80 代が活動のメイン層になっている。何に取り組んだらいいか悩む。
- ・高齢者クラブだけでなく、他の地域団体も同じような状況に陥っている。
- ・例えば E スポーツなど新しい取組をしてみたらどうか。

#### <交通安全>

- ・住宅地をものすごいスピードで走り、抜け道にしている車両が多い。それを少しでもなくしていきたい。
- ・交通安全は個人の意識の問題でもあり、変えるのは難しい面もある。
- ・末野原地区内の 2 4 8 号線沿線の店舗出入り口付近は、渋滞が起きたり、事故の心配が多い箇所がある。店舗ができるときに、設計段階から指導が必要ではないか。
- ・自転車の青切符制度が始まり、全国的に問題視されている。
- ・寿恵野学区は特に物流関係の企業が多く立地しており、大型車両の出入りが激しく、交通環境の悪化を感じている。
- ・スクールガードの活動の中で、中学生の通学もよくみるが、この地域の交通状況で、自転車が車道を走るのは危なくてしょうがない。
- ・交通環境の在り方を検討する必要があるのではないか。

#### <諸団体の担い手不足>

- ・自治区長と話している中では、諸団体の担い手がいらない、故に団体がなくなっていくと聞いている。全国的であり、構造的な問題。
- ・区長に対する報償費をあげても、担い手がいらない。70 歳超えても働いている方が多い。

#### <土地利用>

- ・土地のスプロール化<sup>※</sup>が進んでいる。このまま虫食いに開発が進んでいくと、将来子供たちに恥ずかしい状況になるのではないかと危惧している。  
※土地利用が無秩序、無計画に進行し、虫に食い荒らされたような状況になること
- ・新しい住宅開発が行われる予定があるが、豊栄町にある製茶業から出る匂いや音に対して苦情がでないか不安。もし苦情が出てしまったら、事業が立ち行かなくなる。もしそうなったら、その土地が売地になって、大規模な住宅開発につながる可能性がある。住宅地開発ではなく、公園や子育て施設にするなどしてほしい。
- ・市街化調整区域になっているところは簡単には開発できないが、トヨタ自動車に近いこともあり、分譲されればすぐに売れてしまう。
- ・住宅開発、企業誘致をやり、地域の活性化につなげたい。農地も担い手がおらず、年 1 回草刈をするだけ、という土地もある。住宅開発をすれば、商店の出店も期待できる。

#### <子ども>

- ・末野原中学校の子に話を聞いてみたい。タブレットを使えば、それほど負担なくアンケートが取れるのではないかな。
- ・他の地区でも中学校のボランティア部が、地域の自主防災会と一緒に取り組んでいる事例がある。

#### <その他>

- ・地域の活性化と魅力づくりの推進、住民同士の交流の場や機会の拡充をテーマにした。
- ・令和2年度地域自治システム評価アンケートを見ると、安心のびのび、が共通のキーワードに思える。
- ・豊栄一区の前山小学校の子が、別々の中学校へ進学しなければならない状況も変えていけるのではないかな。
- ・自治区、区長は費用面でも、体制面も不足している。自治区で何か自由に考えてやれることは限られる。地域会議で自治区へ何か提案されても対応できない。

#### 4 その他

事務局から、次の事項について報告・連絡した。

- (1) 末野原地域会議だより No 47 の発行について
  - (2) 上郷地域バスについて
  - (3) 次回の地域会議について
- ・次回の地域会議について  
とき 6月16日(火) 午後7時～9時  
ところ 末野原交流館 多目的ホール